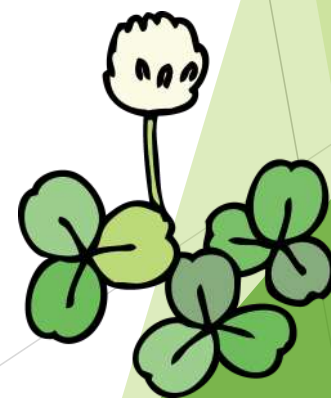




杉並区地域自立支援協議会 ～当事者の意見を大切に～

杉並区基幹相談支援センター



要綱での定義

杉並区地域自立支援協議会設置要綱 平成19年3月29日杉並第88517号
改正 平成26年3月24日杉並第66342号

第3条 協議会は、次に掲げる者をもって構成する

- (1)保健医療関係者1人
- (2)教育関係者3人以内
- (3)就労関係者1人
- (4)権利擁護関係者1人
- (5)障害当事者3人以内**
- (6)学識経験者1人
- (7)サービス事業者4人以内
- (8)相談支援事業所6人以内
- (9)その他保健福祉部長が必要と認める者

協議会運営で大切にしていること

様々な
ネットワーク
から参加する
委員が

お互いの立場を
尊重しながら

誰もがその人らしく暮らせる
地域にするために

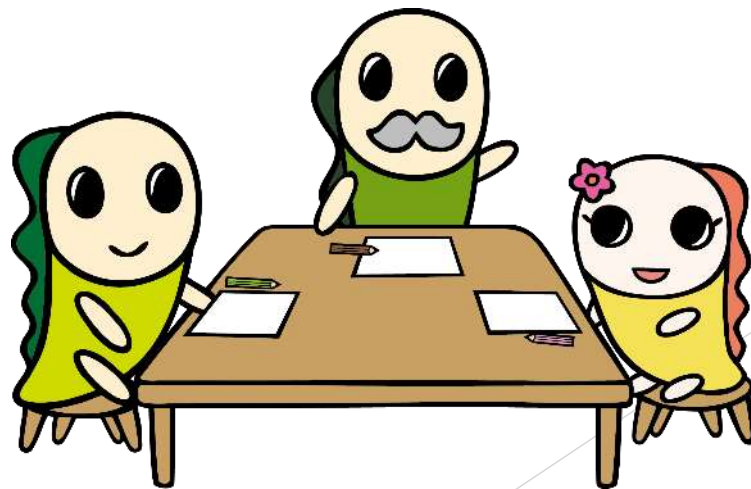
活発に
意見交換できる

障害のある人もない人も話しやすい
雰囲気をはがけています



誰もが話しやすく参加しやすい協議会のための工夫

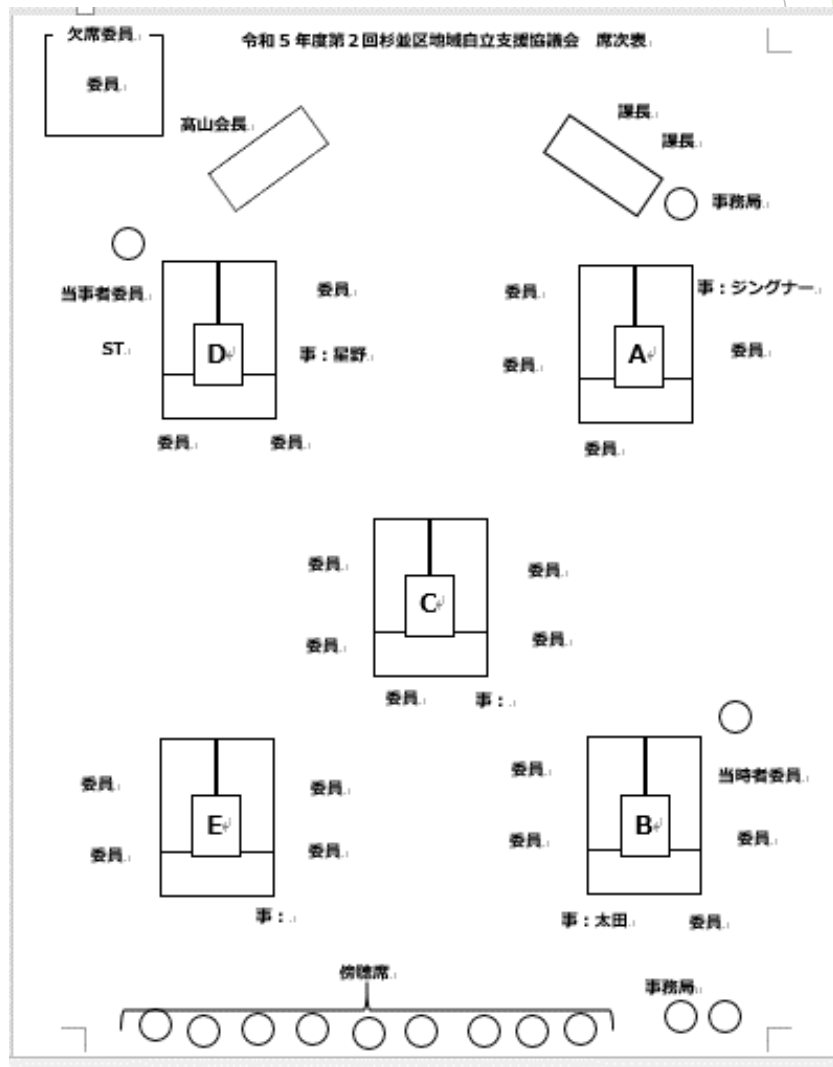
- ▶ 座席配置の変更
- ▶ その方に合わせた支援者の派遣
- ▶ 会議資料の事前説明



意見交換しやすい座席に変更しました

平成25年度第1回 杉並区地域自立支援協議会 座席表

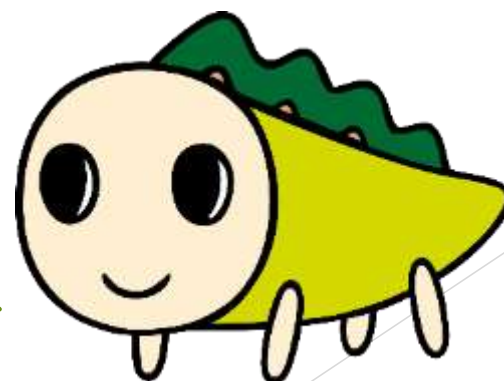
		委員	委員	委員	委員	委員	委員	
委員								委員
委員 <small>シエンター</small> (支援者)								委員
委員								委員
委員								委員
委員								委員
委員								委員
		事務局	障害者生活支援課長	保健福祉部長	障害者施策課長	事務局	事務局	
		事務局						



支援者の派遣

- ▶ 高次脳機能障害のある委員へのサポートとして、課内に配属されている言語聴覚士を派遣しました。
- ▶ ご本人は「サポートにより、今まで思っていることの2割くらいしか言えなかったのが、7割は言えるようになった！」と話してくださっています。

今後その方に合わせたサポートを進めていきます



当事者の声を聴き、反映させる取り組み

- ▶ 本会や部会でのグループワーク
- ▶ 文字や絵を活用した意見表出
- ▶ パネルディスカッションへの登壇
- ▶ 区民向けの動画配信
- ▶ 当事者の声から始まった事業や取組



部会でのグループワーク

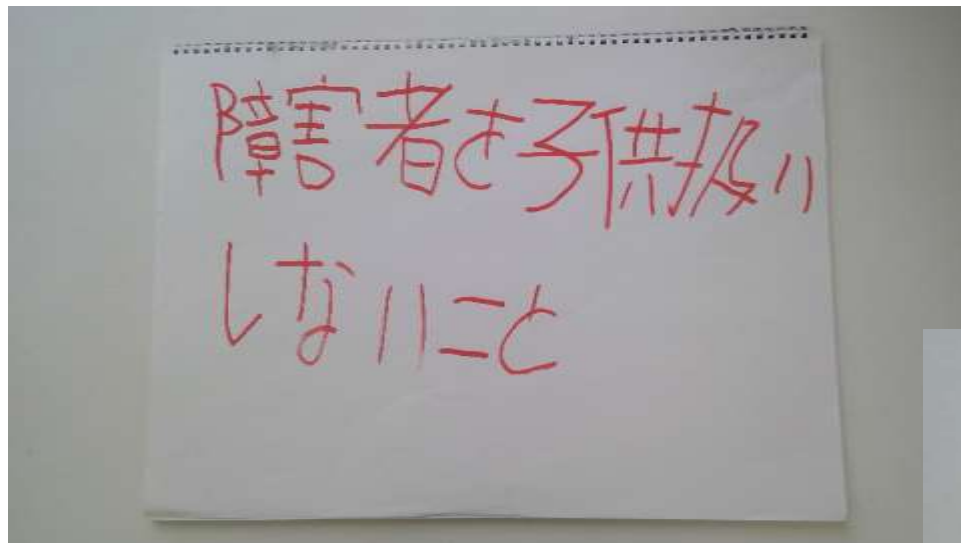


支援者とともに
意見を読み上げ

思いを文字に
して発表



部会報告会に向けた意思表示



支援者に望むこと
大事にしたい思いを
かきました



部会報告会の様子

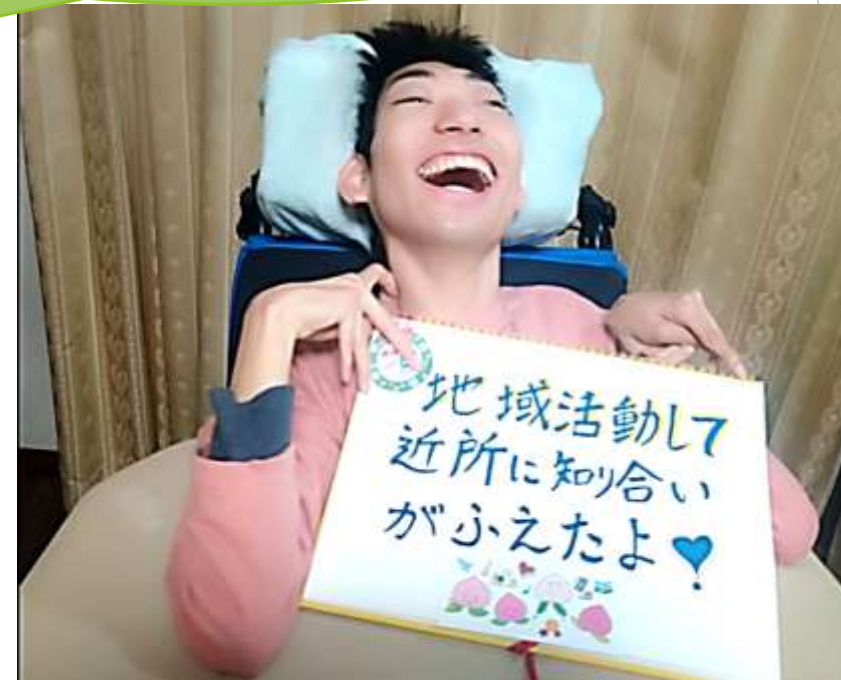
～パネルディスカッション～

たくさんの当事者が
パネラーとして
登壇



シンポジウム

区民に向けコロナ禍で出来るようになったことをテーマに動画配信を行いました



地域移行促進部会について

- ▶ 平成19年から設置している専門部会です。障害者の「地域移行促進」をテーマに、多くの課題について実践的な議論を展開してきました。

当事者の意見を取り入れている事業

- 地域移行プレ相談事業

ピア相談員と協働した取り組み

- 精神科病院との懇話会

現在は、
精神障害者の地域
移行について協議
しています。



改めて大切にしていること



- ▶ **地域**自立支援協議会は、まさに「地域の様々なネットワーク」から代表者が集まって、障害のある方の充実した暮らしの実現のために協議しあう場です。
- ▶ 一部の関係者や支援者**だけ**が「分かった気になって進める」ことのないよう、障害のある人もない人も**誰もが分かりやすく、参加しやすい協議会**を目指しています。

分かりやすい内容で
実効性のある議論を
心がけています！

